

◆総合計画推進委員会 質問・意見に対する回答

資料1

No.	分野 (ページ)	施策	質問・意見等の概要	担当課による回答	担当課
1	—	—	<p>【評価調書について】</p> <p>評価の基準に「事務事業の自己評価」の項目をとり入れた理由、目的はどのような理由、目的だったのでしょうか？(なぜ事務事業を選択されたか?)</p>	<p>第5期総合計画の評価調書では、各施策ごとに担当課が指標の推移と事務事業の実施状況などを自己評価し、それを踏まえ総合評価を行っていましたが、文章で評価されているので、指標の達成状況や事務事業の実施状況が見えにくい状況にありました。</p> <p>このため、第6期総合計画の評価調書では、これまでの評価方法を踏襲しつつ、指標の達成状況と事務事業の実施状況をそれぞれ数値化することで、見える化することを目指し、これらの数値結果を踏まえて、各担当課が自己評価や総合評価を行う形に修正することとしました。</p>	企画課
2	—	—	<p>【評価調書について】</p> <p>事務事業評価(定性)のところ、妥当性・有効性・効率性と、それぞれ減点法にて評価されていますが、調書では減点されている理由がどのような理由で減点されたのかよくわかりません(過日議案資料 p15の内容?) 調書のどこに記載されていましたか?ありましたら教えてください。</p>	<p>今回、新たに事務事業の実施状況を数値化するため、第1回の推進委員会の議案P15のとおり、妥当性・有効性・効率性からなる3つの視点で評価する基準を作成しました。</p> <p>この基準は、担当課が新たな方法による事務事業の自己評価を行うに当たって、円滑に実施できるよう参考にしたものであって、各担当課がこの減点法によらずに自己評価ができる場合には、その評価も認めているところであります。</p> <p>このため、事務事業の評価調書の特記欄において、3つの視点に基づく評価が5以外になった場合には、その理由(減点法を採用したときにはその基準に基づく理由のほか、独自の評価の場合は、そのように評価した理由)を記載するよう依頼し、調書を取りまとめている企画課でもその記載があるか確認していますが、漏れている場合は、担当課に確認してご回答したいと思いますので、よろしくお願いします。</p>	企画課
3	—	—	<p>【評価調書について】</p> <p>それぞれ集計表(p2,p42)での自己評価欄においてKPIによる達成度(a)より事務事業評価(b)のほうのウエイトを高くしている理由は何でしょうか? 自己評価計算 (a+2×b)/3</p>	<p>KPIは、農業分野を例にとると、効率的かつ効果的な施策を実施できた場合であっても、気象条件により大きく目標を下回る場合があることに加えて、基本目標と各施策ごとに、それぞれでKPIを設定しており、単純平均にすると、基本目標としての評価や全体評価におけるKPIの影響が高くなることから、事務事業の妥当性や有効性、効率性もKPIと同程度の評価となるよう、KPI:事務事業=1:2のウエイトで評価することとしました。</p>	企画課
4	—	—	<p>【評価調書について】</p> <p>調書の中の数字がそれぞれ基礎表のどこの数字をもってきているのがよくわからないところがあります。ご教授下さい。</p> <p>例 p44 2 自己評価および次年度に向けた継続・課題点の表</p> <p>自己評価のところ</p> <p>定量(kpi) 当該施策の達成度 総計 4.5</p> <p>同 (総合計画評価) 4.6?</p> <p>同 (総合戦略評価) 4.5?</p>	<p>各施策におけるKPIは、1つの場合と2つの場合があります。また、2つの場合には、2つとも総合戦略のKPIとして取り上げている場合と1つしか総合戦略のKPIに取り上げられていない場合があります。</p> <p>今回の評価対象となる調書P44の施策の場合は、2つの指標があり、そのうち1つが総合戦略に取り上げられている(指標の戦略KPIという欄に「該当」と記載されている方が総合戦略の指標としても取り上げられているものです。)ところであり、定量のKPIの自己評価欄には、総合計画の方が2つの指標の平均値を、総合戦略の方が総合戦略に該当する子育て世帯向け民間賃貸住宅戸数の評価値である4を記載しており、全体の自己評価は、それぞれの数値と定性(事務事業)の評価値を、上記No.3の考え方にに基づき、加重平均した数値を記載しているところであります。</p>	企画課